

2019年4月～7月

明けの明星

(日出30分前の金星の位置)



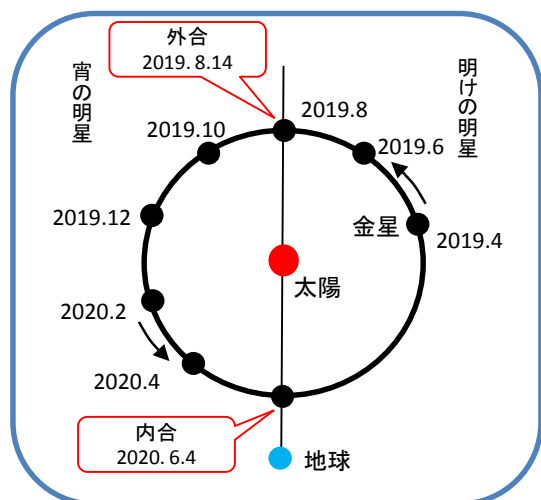
2019年11月～2020年5月

宵の明星 (日没30分後の金星の位置)



図はステラナビゲーターで作成

望遠鏡での観察がおすすめ



2019年度 金星観察のポイント

宵の明星・・・2019年12月以降に夕方の西の空に観察できるようになり、2020年2月～5月までが観察好期です(内合が2020年6月のため)。

昼間の金星・・・2020年1月～5月が太陽から見かけ上離れるので、観察適期です。望遠鏡の目盛環導入により、昼間でも観察できます。

2019年8月14日に外合となります。この前後約2ヶ月は太陽に近いため観察が困難です。2019年度の金星観察は、1月以降の冬の夕空に宵の明星が探せるようになり、昼間の金星の望遠鏡観察も1月以降にしやすくなります。



金星観察
資料2019

制作:
ぐんま天文台

主な観望天体の見ごろの季節 2019年度

観望天体	種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
金星	惑星					外合				←			→
火星	惑星												
木星	惑星				←			→					
土星	惑星				←			→					
天王星	惑星							←					→
海王星	惑星							←		→			
エスキモー星雲 (NGC2392) ふたご座	惑星状星雲	→									←		
カストル (ふたご座α) ふたご座	連星	→									←		
かに座イオタ (かに座ι) かに座	二重星	→	→								←		
M82 (葉巻銀河) おおぐま座	系外銀河	→	→	→							←		
アルギエバ (しし座γ) しし座	連星	→	→	→									←
M104 (ソムブレロ銀河) おとめ座	系外銀河	←	→										
M51 (子持ち銀河) りょうけん座	系外銀河	←	←	←	→								
M3 りょうけん座	球状星団	←	→										
プリケリマ (うしかい座ε) うしかい座	二重星	←	→			→							
M13 ヘルクレス座	球状星団		←	→				→					
M11 たて座	散開星団				←			→					
M57 (リング星雲) こと座	惑星状星雲				←			→					
アルビレオ (はくちょう座β) はくちょう座	二重星				←			→					
M27 (亜鈴星雲) こぎつね座	惑星状星雲					←		→					
M15 ペガスス座	球状星団					←		→					
M52 カシオペア座	散開星団							←		→			
M31 (アンドロメダ銀河) アンドロメダ座	系外惑星							←					→
アルマク (アンドロメダ座γ) アンドロメダ座	二重星							←			→		
M45 (すばる、プレアデス星団) おうし座	散開星団								←			→	
h-χ (二重星団) ペルセウス座	散開星団								←			→	
M42 (オリオン大星雲) オリオン座	散光星雲									←			→
M37 ぎよしゃ座	散開星団									←			→



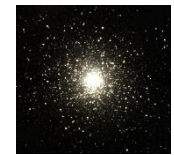
木星



土星



M57 (リング星雲)



M15
(ペガスス座球状星団)



M31
(アンドロメダ銀河)



二重星団h-χ

※表中に矢印が記載されていても、見える時間が限られる時期があります。 ※M31、M45は大型望遠鏡では視野より大きな天体なので観望不向きです。
 ※ぐんま天文台での観望(21時ごろまで、65cm、150cm望遠鏡による観望)を想定しています。(金星は低空のためぐんま天文台大型望遠鏡では観望開始直後だけで見られます。)